

1. 基本情報										
事務事業コード	06010101	事務事業名	市政功労者表彰事務				担当部	総務部		
						担当課	秘書広報課			
政策名	06	共生・協働のまちづくり				グループ	秘書グループ			
施策名	01	市民参加によるまちづくりの推進				電話番号	45-5111			
基本事業名	01	まちづくりに関する意識の醸成				内線番号	1211			
予算科目	会計	一般会計				事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返 (開始年度 H19 年度～ ) <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 ( ~ )			
	款	02 総務費								
	項	01 総務管理費								
	目	01 一般管理費								
事務の区分	自治事務(法令で義務付けられていない事務)					関連計画	根拠法令・条例等 霧島市民表彰に関する規則			
事務種別	一般事務		裁量区分	裁量性 強		評価区分	標準評価	評価対象	1次評価	

2. 事務事業の概要・目的・指標 <Do>

(1) 事務事業の概要 (具体的なやり方、手順、詳細を記述)

本市の行政、教育、文化、産業、経済、社会事業及びその他の公益の事業に関して、著しい功績のあったものを11月7日の市制施行日に表彰し、その功績を讃える。そのことにより、市民へのまちづくりの意識の醸成をはかる。  
業務手順(対象者選考、案内関係事務、表彰状等作成、会場準備、本番)

① 活動指標 (事務事業の活動量)	単位	23年度 (実績)	24年度 (実績)	25年度 (実績)	26年度 (見込)	27年度 (見込)
ア 表彰式開催回数	回	1	1	1	1	1
イ						
ウ						

(2) 事務事業の目的

② 対象 (誰、何を対象にしているのか)	③ 対象指標 (左記②対象の大きさを表す指標)	単位	23年度 (実績)	24年度 (実績)	25年度 (実績)	26年度 (見込)	27年度 (見込)
----------------------	-------------------------	----	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------

ア 市政功労者	対象者数	人・団体	88	147	118	100	100
イ							
ウ							

④ 意図 (②対象をどうしたいのか)	⑤ 成果指標 (左記④意図の達成度を表す指標)	単位	23年度 (実績)	24年度 (実績)	25年度 (実績)	26年度 (目標)	27年度 (目標)
--------------------	-------------------------	----	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------

ア 表彰される	のべ被表彰者数(平成19年度からの合計)	人・団体	566	713	831	931	1,031
イ							
ウ							

(3) 上位の基本事業

⑥ 基本事業の意図 (さらにどのような成果に結びつくのか)	⑦ 基本事業の成果指標 (左記⑥意図の達成度を表す指標)	単位	23年度 (実績)	24年度 (実績)	25年度 (実績)	26年度 (目標)	27年度 (目標)
-------------------------------	------------------------------	----	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------

ア まちづくり活動に関心を持つ	まちづくり活動に参加している市民の割合	%	51	54	56	未定	未定
イ							
ウ							

3. 事務事業の環境変化・市民意見等

(法改正や事業を取り巻く環境変化、市民や議会などからの意見等)

合併前に各市町で行なわれていた表彰を新たに霧島市として継承する方法を検討し、平成19年度に規則を制定して実施している。

4. 事業費の推移

		単位	23年度 (決算)	24年度 (決算)	25年度 (決算)	26年度 (計画)	27年度 (計画)
投入量	事業費	国庫支出金	千円		0	0	0
		県支出金	千円		0	0	0
		地方債	千円		0	0	0
		その他	千円		0	0	0
		一般財源	千円		638	451	490
		事業費	千円	0	638	451	490

5. 平成25年度の実績及び成果

(1) 平成25年度の実績(取組) <取組内容を数値等により具体的に記載> (2) 平成25年度の成果 <左記の実績(取組)による成果を記載>

功績部門(0名)、永年勤続部門(35名)、成績優秀部門(76名)、特別表彰(3名)、感謝状(4名) 計118名

本市の市制施行日を記念し、さまざまな分野から功績のあった市民を表彰することにより、市民一体となった意識の向上が図られた。

事務事業 コード	06010101	事務 事業名	市政功労者表彰事務	担当部	総務部
				担当課	秘書広報課

6. 振り返り <SEE>		理由	
A 目的妥当性	① この事務事業の目的は、基本事業の意図に結びついていますか？ <input checked="" type="checkbox"/> 結びついている <input type="checkbox"/> 間接的に結びついている <input type="checkbox"/> 結びついていない	市政功労者を表彰することにより、市政の発展や公益の増進に結びついている。	
	② この事業をなぜ市が行わなければならないのですか？ 税金を投入して達成する目的ですか？ <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である <input type="checkbox"/> 見直す必要がある	市政の発展に功労にあつた方々を表彰することは、市の責務であり妥当である。	
B 有効性	③ 成果が向上する余地(可能性)はありませんか？ <input type="checkbox"/> 向上する余地はかなりある <input type="checkbox"/> 向上する余地はある程度ある <input checked="" type="checkbox"/> 向上する余地はほとんどない	公平性を保つために基準を設けていることから、被表彰者の数を意図的に増やすことは適当でないと考え、向上余地はないものと考ええる。	
	④ 廃止・休止の影響はありませんか？ <input checked="" type="checkbox"/> 影響がある <input type="checkbox"/> 影響がほとんどない	市民に市政への関心が薄れ、連帯感を弱めることになる。	
	⑤ 類似の目的(対象・意図)又は形態(イベントや啓発等)を持つ他の事務事業はありませんか？(市以外の主体が実施するものを含む。) <input checked="" type="checkbox"/> 類似の事業はない <input type="checkbox"/> 類似の事業はあるが、統合又は連携できない <input type="checkbox"/> 類似の事業があり、統合又は連携できる	類似事業がある場合の事務事業名等	
C 効率性	⑥ 事務事業の手段(やり方)を工夫することで、事業費を削減できませんか？ 補助金など、交付先に働きかけて、市の負担を削減できませんか？ <input checked="" type="checkbox"/> 削減できない <input type="checkbox"/> 削減できる	被表彰者への賞状・額縁・袋・記念品などの必要最小限の費用のみであり、削減は困難である。	
	⑦ 事務事業の手段(やり方)を工夫することで、人件費(延べ業務時間)を削減できませんか？ 職員以外の対応や委託により人件費を削減できませんか？ <input checked="" type="checkbox"/> 削減できない <input type="checkbox"/> 削減できる	現在の業務時間については、最小限の時間で対応できているので、削減は困難である。	
D 公平性	⑧ 事務事業の内容が一部の受益者に偏っていませんか？また、受益者負担の公平性が確保されていますか？ <input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である <input type="checkbox"/> 見直す必要がある	基準を設けることで公平性を確保している。市が表彰するものであり、受益者負担を求めるものではない。	

7. 1次評価結果 <PLAN> (組織決定)		【参考】前年度の改革改善の方向性< >							
(1) 事務事業の改革改善の方向性		継続	やり方改善	コスト拡充	コスト縮小	連携	統合	休止	廃止
		○							
(2) 平成26年度の改革改善の内容	本表彰はまちづくりに対して市民への意識啓発につなげるものであるため、表彰対象者の漏れがないようにする必要がある。今年度も各関係機関に広く情報提供を求め、受賞対象者の把握に努める。								
(3) 平成27年度の方向性・取組目標	平成27年度は市制施行10周年であるため、記念事業との融合を図り、10周年の節目にふさわしい各部門での新たな功労者の発掘を進める。								

8. 2次評価結果 (担当部長評価)									
(1) 事務事業の改革改善方向性		継続	やり方改善	コスト拡充	コスト縮小	連携	統合	休止	廃止
(2) 総評									



1. 基本情報										
事務事業コード	07030102	事務事業名	ラジオ広報事業			担当部	総務部			
政策名	07	新たな行政経営によるまちづくり			担当課	秘書広報課				
施策名	03	市民と行政による情報の相互活用			グループ	広報広聴グループ				
基本事業名	01	行政情報の共有			電話番号	64-0955				
					内線番号	1611				
予算科目	会計	一般会計			事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返 (開始年度 H 17 年度～) <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度( ~ )				
	款	02 総務費				根拠法令・条例等	なし			
	項	01 総務管理費								
	目	05 広報広聴費								
事務の区分	自治事務(法令で義務付けられていない事務)				関連計画					
事務種別	一般事務		裁量区分	裁量性 強	評価区分	標準評価	評価対象	1次評価		

2. 事務事業の概要・目的・指標 <Do>

(1) 事務事業の概要 (具体的なやり方、手順、詳細を記述)

MBCラジオ・FMきりしまと契約し、市政情報をはじめ、観光情報やイベント情報などを放送する。  
 ◎MBCラジオ(放送日:毎週土曜日 午前9時から5分間)  
 ・秘書広報課で放送原稿を作成→MBCにメールで送信→MBCで編集して放送  
 ◎FMきりしま(平成25年7月開局)  
 ・放送日は毎週月曜日～金曜日、朝8時から10分間、夕方5時半から10分間(番組名:知っ得情報! クロスきりしま)  
 ・10分間のうち、3分半は情報を発信したい担当課の職員や関係者がスタジオに向き、パーソナリティーとの対談形式で収録。  
 残りの時間は、市の広報誌に掲載してあるお知らせ情報を放送。  
 ・イベントの中止情報、台風接近に伴う情報等を随時放送したり、緊急時はFMきりしまとの協定により市が直接割り込み放送を行うことが可能。

① 活動指標 (事務事業の活動量)	単位	23年度 (実績)	24年度 (実績)	25年度 (実績)	26年度 (見込)	27年度 (見込)
ア MBCラジオ	回	53	52	52	52	52
イ FMきりしま	回	***	***	195	262	262
ウ						

(2) 事務事業の目的

② 対象 (誰、何を対象にしているのか)	③ 対象指標 (左記②対象の大きさを表す指標)	単位	23年度 (実績)	24年度 (実績)	25年度 (実績)	26年度 (見込)	27年度 (見込)
ア 県民	人口(県人口動態調査)	人	1,698,659	1,689,511	1,680,319	***	***
イ 市民	人口	人	127,365	127,475	127,283	128,861	129,360
ウ							

④ 意図 (②対象をどうしたいのか)	⑤ 成果指標 (左記④意図の達成度を表す指標)	単位	23年度 (実績)	24年度 (実績)	25年度 (実績)	26年度 (目標)	27年度 (目標)
ア 市の情報を知ってもらう	放送回数(MBCラジオ)	回	53	52	52	52	52
イ	放送回数(FMきりしま)	回	***	***	195	262	262
ウ							

(3) 上位の基本事業

⑥ 基本事業の意図 (さらにどのような成果に結びつつか)	⑦ 基本事業の成果指標 (左記⑥意図の達成度を表す指標)	単位	23年度 (実績)	24年度 (実績)	25年度 (実績)	26年度 (目標)	27年度 (目標)
ア 行政の活動内容が明らかになる	市民に必要な情報提供がなされると思う市民の割合	%	62.6	63.5	65.1	67.5	69.5
イ							
ウ							

3. 事務事業の環境変化・市民意見等 (法改正や事業を取り巻く環境変化、市民や議会などからの意見等)

平成25年7月にFMきりしまが開局した。  
 ＊スマートフォンアプリにより、世界中で聞くことが出来る。

4. 事業費の推移

		単位	23年度 (決算)	24年度 (決算)	25年度 (決算)	26年度 (計画)	27年度 (計画)	
投入量	事業費	国庫支出金	千円		0	0	0	
		県支出金	千円		0	0	0	
		地方債	千円		0	0	0	
		その他	千円		0	0	0	
		一般財源	千円		2,027	4,389	5,085	4,012
		事業費	千円	0	2,027	4,389	5,085	4,012

5. 平成25年度の実績及び成果

(1) 平成25年度の実績(取組) <取組内容を数値等により具体的に記載> (2) 平成25年度の成果 <左記の実績(取組)による成果を記載>

平成25年7月のFMきりしま開局に伴い、市政情報を発信する手段としてFMきりしまでの放送を開始した。	FMきりしまへの放送委託により、市民向けの情報発信が格段に向上した。
--	------------------------------------



事務事業 コード	07030102	事務 事業名	ラジオ広報事業	担当部	総務部
				担当課	秘書広報課

**9. コストの推移**

(単位:千円)		平成25年度 (決算)	平成26年度 (当初予算)	平成27年度 (計画)
1	報酬			
2	給料			
3	職員手当等			
4	共済費			
7	賃金			
8	報償費			
9	旅費			
10	交際費			
11	需用費	0	0	0
	消耗品費			
	燃料費			
	食料費			
	印刷製本費			
	光熱水費			
	修繕料			
12	役務費	0	0	0
	通信運搬費			
	広告料			
	手数料			
	保険料			
13	委託料	4,389	5,085	4,012
14	使用料及び賃借料			
15	工事請負費			
16	原材料費			
17	公有財産購入費			
18	備品購入費			
19	負担金補助及び交付金			
20	扶助費			
21	貸付金			
22	補償補填及び賠償金			
23	償還金利子及び割引料			
24	投資及び出資金			
25	積立金			
26	寄附金			
27	公課費			
28	繰出金			
	計	4,389	5,085	4,012
財源内訳	国庫支出金	0	0	
	県支出金	0	0	
	地方債	0	0	
	その他	0	0	
	一般財源	4,389	5,085	4,012
	計	4,389	5,085	4,012
補助率	国			
	県			
補助基本額				

**平成25年度補正・流用状況**

当初予算	4,652
補正予算	0
補正回数 1 回	
補正回数 2 回	
補正回数 3 回	
補正回数 4 回	
補正回数 5 回	
補正回数 6 回	
補正回数 7 回	
補正回数 8 回	
流用・充用	
予算合計	4,652

**特定財源内訳**

区分	名称	金額
合計		0



1. 基本情報										
事務事業コード	07030104	事務事業名	広報きりしま発行事業			担当部	総務部			
						担当課	秘書広報課			
政策名	07	新たな行政経営によるまちづくり				グループ	広報広聴グループ			
施策名	03	市民と行政による情報の相互活用				電話番号	64-0955			
基本事業名	01	行政情報の共有				内線番号	1611			
予算科目	会計	一般会計			事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返 (開始年度 S 26 年度～) <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度( ~ )				
	款	02 総務費				根拠法令・条例等	なし			
	項	01 総務管理費								
	目	05 広報広聴費								
事務の区分	自治事務(法令で義務付けられていない事務)				関連計画					
事務種別	一般事務		裁量区分	裁量性 強	評価区分	標準評価	評価対象	1次評価		

2. 事務事業の概要・目的・指標 <Do>

(1) 事務事業の概要 (具体的なやり方、手順、詳細を記述)

毎月2回発行。  
 ○カラー版(毎月1回月上旬に発行)＝市政方針、計画に基づいた特集、歴史や自然、風土を取り入れた記事、健康情報や子育て支援、環境対策、環霧・湾奥情報などを掲載している。読者のコーナーでは市民の意見などを掲載し、霧島市をPRする絵はがきや市内店舗で利用できるクーポン券を添付し、手にとってもらえる広報誌を目指している。  
 ○お知らせ版(4月と1月を除き、毎月下旬に発行、2色刷り)＝行政、各種団体からののお知らせ、出生・死亡の案内、保健情報などを掲載している。  
 【発行までの流れ】  
 ①掲載記事について年間計画を作成、②年間計画をもとに編集会議(先月号の反省、次号の編集方針検討)  
 ③編集作業(取材、写真撮影、原稿作成、レイアウト、校正)、④発送(自治会を通じた市民への配布、スーパーや公共施設への配置)

① 活動指標 (事務事業の活動量)	単位	23年度 (実績)	24年度 (実績)	25年度 (実績)	26年度 (見込)	27年度 (見込)
ア 年間発行回数(月上旬12回、お知らせ版10回)	回	22	22	22	22	22
イ						
ウ						

(2) 事務事業の目的

② 対象 (誰、何を対象にしているのか)	③ 対象指標 (左記②対象の大きさを表す指標)	単位	23年度 (実績)	24年度 (実績)	25年度 (実績)	26年度 (見込)	27年度 (見込)
ア 市民	市内の対象世帯	世帯	54,512	54,968	55,322	56,518	56,987
イ							
ウ							

  

④ 意図 (②対象をどうしたいのか)	⑤ 成果指標 (左記④意図の達成度を表す指標)	単位	23年度 (実績)	24年度 (実績)	25年度 (実績)	26年度 (目標)	27年度 (目標)
ア 市の情報を市民に知ってもらおう	広報誌を読んでいる人の割合	%	81.0	84.3	82.3	84.0	85.0
イ							
ウ							

(3) 上位の基本事業

⑥ 基本事業の意図 (さらにどのような成果に結びつのか)	⑦ 基本事業の成果指標 (左記⑥意図の達成度を表す指標)	単位	23年度 (実績)	24年度 (実績)	25年度 (実績)	26年度 (目標)	27年度 (目標)
ア 行政の活動内容が明らかになる	市民に必要な情報提供がなされていると思う市民の割合	%	62.6	63.5	65.1	67.5	69.5
イ							
ウ							

3. 事務事業の環境変化・市民意見等 (法改正や事業を取り巻く環境変化、市民や議会などからの意見等)

4. 事業費の推移	投入量	事業費	財源内訳	単位	23年度 (決算)	24年度 (決算)	25年度 (決算)	26年度 (計画)	27年度 (計画)
				千円					
		国庫支出金	千円		0	0	0	0	
		県支出金	千円		0	0	0	0	
		地方債	千円		0	0	0	0	
		その他	千円		5,795	5,526	5,742	5,722	
		一般財源	千円		27,103	28,087	28,096	27,558	
		事業費	千円		0	32,898	33,613	33,838	33,280

5. 平成25年度の実績及び成果

(1) 平成25年度の実績(取組) <取組内容を数値等により具体的に記載> (2) 平成25年度の成果 <左記の実績(取組)による成果を記載>

平成25年度から ・「霧島市PR絵はがき」…霧島市の風景・文化などの写真、直近のイベントを掲載 ・「使ってトククーポン」…市内店舗の割引が受けられるクーポン券の2つを新しい取り組みとして実施。	8年連続で県の広報誌コンクールで特選を獲得。全国のコンクールにおいても毎年入選している。今年度は平成25年9月号が広報誌・広報写真の部門でそれぞれ入選を果たすなど高い評価を受けている。
--	--





事務事業 コード	07030104	事務 事業名	広報きりしま発行事業	担当部	総務部
				担当課	秘書広報課

**9. コストの推移**

(単位:千円)		平成25年度 (決算)	平成26年度 (当初予算)	平成27年度 (計画)
1	報酬			
2	給料			
3	職員手当等			
4	共済費			
7	賃金			
8	報償費		36	45
9	旅費	66	114	138
10	交際費			
11	需用費	33,332	33,370	32,869
	消耗品費	59	60	60
	燃料費			
	食料費			
	印刷製本費	33,273	33,310	32,809
	光熱水費			
	修繕料			
12	役務費	215	300	210
	通信運搬費	215	300	210
	広告料			
	手数料			
	保険料			
13	委託料			
14	使用料及び賃借料	0	10	10
15	工事請負費			
16	原材料費			
17	公有財産購入費			
18	備品購入費			
19	負担金補助及び交付金	0	8	8
20	扶助費			
21	貸付金			
22	補償補填及び賠償金			
23	償還金利子及び割引料			
24	投資及び出資金			
25	積立金			
26	寄附金			
27	公課費			
28	繰出金			
計		33,613	33,838	33,280
財源内訳	国庫支出金	0	0	
	県支出金	0	0	
	地方債	0	0	
	その他	5,526	5,742	5,722
	一般財源	28,087	28,096	27,558
	計	33,613	33,838	33,280
補助率	国			
	県			
補助基本額				

**平成25年度補正・流用状況**

当初予算	34,739
補正予算	0
補正回数 1 回	
補正回数 2 回	
補正回数 3 回	
補正回数 4 回	
補正回数 5 回	
補正回数 6 回	
補正回数 7 回	
補正回数 8 回	
流用・充用	
予算合計	34,739

**特定財源内訳**

区分	名称	金額
その他	広告掲載料	4,410
その他	雑入	1,116
合計		5,526

1. 基本情報										
事務事業コード	07030105	事務事業名	出前講座事業			担当部	総務部			
政策名	07	新たな行政経営によるまちづくり			担当課	秘書広報課				
施策名	03	市民と行政による情報の相互活用			グループ	広報広聴グループ				
基本事業名	01	行政情報の共有			電話番号	64-0955				
					内線番号	1611				
予算科目	会計	一般会計			事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返 (開始年度 20 年度～ ) <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 ( ~ )				
	款	02 総務費				根拠法令・条例等	霧島市出前講座実施要綱			
	項	01 総務管理費								
	目	05 広報広聴費								
事務の区分	自治事務(法令で義務付けられていない事務)				関連計画					
事務種別	一般事務		裁量区分	裁量性 強	評価区分	標準評価	評価対象	1次評価		

2. 事務事業の概要・目的・指標 <Do>

(1) 事務事業の概要 (具体的なやり方、手順、詳細を記述)

出前講座は市職員等が地域に出向き、市民に市政に対する理解を深めてもらうための講座で、出前講座のメニューは広報誌やホームページ、チラシ等で紹介している。

- 市民等で構成する10人以上のグループ・団体で申込み、職員等を講師として派遣する。
- 出前講座を実施する会場等の予約は主催者で行う。
- 出前講座の開催日時は、12月29日から1月3日までの日を除く午前9時から午後9時までのうち2時間。
- 開催場所は、霧島市内。
- 費用は無料。

\* 秘書広報課は出前講座の総括を担当している。

① 活動指標 (事務事業の活動量)	単位	23年度 (実績)	24年度 (実績)	25年度 (実績)	26年度 (見込)	27年度 (見込)
ア 講座数	件	59	64	61	61	61
イ 講座の開催回数(延べ)	回	500	484	444	500	500
ウ 講座の開催回数受講者数(延べ)	人	35,489	33,013	28,180	35,000	35,000

(2) 事務事業の目的

② 対象 (誰、何を対象にしているのか)	③ 対象指標 (左記②対象の大きさを表す指標)	単位	23年度 (実績)	24年度 (実績)	25年度 (実績)	26年度 (見込)	27年度 (見込)
ア 市民	市民の数	人	127,365	127,475	127,283	128,861	129,360
イ							
ウ							

④ 意図 (②対象をどうしたいのか)	⑤ 成果指標 (左記④意図の達成度を表す指標)	単位	23年度 (実績)	24年度 (実績)	25年度 (実績)	26年度 (目標)	27年度 (目標)
ア 市政に対する理解を深めてもらう	講座内容を理解された市民の割合	%	98.4	98.5	98.1	99.0	99.5
イ							
ウ							

(3) 上位の基本事業

⑥ 基本事業の意図 (さらにどのような成果に結びつのか)	⑦ 基本事業の成果指標 (左記⑥意図の達成度を表す指標)	単位	23年度 (実績)	24年度 (実績)	25年度 (実績)	26年度 (目標)	27年度 (目標)
ア 行政運営の透明性の確保	市民に必要な情報提供がなされていると認める市民の割合	%	62.6	63.5	65.1	67.5	69.5
イ							
ウ							

3. 事務事業の環境変化・市民意見等 (法改正や事業を取り巻く環境変化、市民や議会などからの意見等)

4. 事業費の推移		単位	23年度 (決算)	24年度 (決算)	25年度 (決算)	26年度 (計画)	27年度 (計画)
事業費 投入量	国庫支出金	千円		0	0	0	0
	県支出金	千円		0	0	0	0
	地方債	千円		0	0	0	0
	その他	千円		0	0	0	0
	一般財源	千円		7	7	7	7
	事業費	千円		0	7	7	7

5. 平成25年度の実績及び成果

(1) 平成25年度の実績(取組) <取組内容を数値等により具体的に記載> (2) 平成25年度の成果 <左記の実績(取組)による成果を記載>

出前講座のメニューを広報誌やホームページ、チラシ等で紹介した。講座の開催については、市民等から申し込みを受けた講座の担当課において対応した。秘書広報課においては、講座の担当課より参加者数等の報告を受け取りまとめを行った。

講座の開催回数及び延受講者数が前年度より減少している。



事務事業 コード	07030105	事務 事業名	出前講座事業	担当部	総務部
				担当課	秘書広報課

### 9. コストの推移

(単位:千円)		平成25年度 (決算)	平成26年度 (当初予算)	平成27年度 (計画)
1	報酬			
2	給料			
3	職員手当等			
4	共済費			
7	賃金			
8	報償費			
9	旅費			
10	交際費			
11	需用費	7	7	7
	消耗品費	7	7	7
	燃料費			
	食料費			
	印刷製本費			
	光熱水費			
	修繕料			
12	役務費	0	0	0
	通信運搬費			
	広告料			
	手数料			
	保険料			
13	委託料			
14	使用料及び賃借料			
15	工事請負費			
16	原材料費			
17	公有財産購入費			
18	備品購入費			
19	負担金補助及び交付金			
20	扶助費			
21	貸付金			
22	補償補填及び賠償金			
23	償還金利子及び割引料			
24	投資及び出資金			
25	積立金			
26	寄附金			
27	公課費			
28	繰出金			
計		7	7	7
財源内訳	国庫支出金	0	0	
	県支出金	0	0	
	地方債	0	0	
	その他	0	0	
	一般財源	7	7	7
計		7	7	7
補助率	国			
	県			
補助基本額				

#### 平成25年度補正・流用状況

当初予算	7
補正予算	0
補正回数 1 回	
補正回数 2 回	
補正回数 3 回	
補正回数 4 回	
補正回数 5 回	
補正回数 6 回	
補正回数 7 回	
補正回数 8 回	
流用・充用	
予算合計	7

#### 特定財源内訳

区分	名称	金額
合計		0

1. 基本情報											
事務事業コード	07030103	事務事業名	ホームページ管理運営事業				担当部	総務部			
						担当課	秘書広報課				
政策名	07	新たな行政経営によるまちづくり				グループ	広報広聴グループ				
施策名	03	市民と行政による情報の相互活用				電話番号	64-0955				
基本事業名	01	行政情報の共有				内線番号	1611				
予算科目	会計	一般会計				事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返 (開始年度 H 18 年度～ ) <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 ( ~ )				
	款	02 総務費					根拠法令・条例等	なし			
	項	01 総務管理費									
	目	05 広報広聴費									
事務の区分	自治事務(法令で義務付けられていない事務)					関連計画					
事務種別	一般事務		裁量区分	裁量性 強		評価区分	標準評価	評価対象	1次評価		

2. 事務事業の概要・目的・指標 <Do>

(1) 事務事業の概要 (具体的なやり方、手順、詳細を記述)

市の行政情報を迅速、的確、効果的に提供するため、霧島市ホームページの管理運用を行う。  
 【具体的な手順】  
 ①新規掲載、更新のページを各担当課が作成・決裁し、総合管理者(秘書広報課)にホームページ掲載承認を依頼する。  
 ②秘書広報課でページを確認し、ホームページに掲載する。  
 ③その他、広報誌の電子版やイベントカレンダー、バナー広告の掲載を秘書広報課で行う。  
 【その他】  
 各課のホームページ管理担当者を対象に、ホームページ作成操作研修を実施する。

① 活動指標 (事務事業の活動量)	単位	23年度 (実績)	24年度 (実績)	25年度 (実績)	26年度 (見込)	27年度 (見込)
ア ページ数	ページ	1,864	2,238	2,571	2,925	3,279
イ ホームページ作成研修回数	回	2	2	2	2	2
ウ ホームページ作成研修参加者数	人	50	50	33	50	50

(2) 事務事業の目的

② 対象 (誰、何を対象にしているのか)	③ 対象指標 (左記②対象の大きさを表す指標)	単位	23年度 (実績)	24年度 (実績)	25年度 (実績)	26年度 (見込)	27年度 (見込)
ア 市民	市民の数	人	127,365	127,475	127,283	128,861	129,360
イ 国民	(市民の数のみを掲載)	千人					
ウ							

  

④ 意図 (②対象をどうしたいのか)	⑤ 成果指標 (左記④意図の達成度を表す指標)	単位	23年度 (実績)	24年度 (実績)	25年度 (実績)	26年度 (目標)	27年度 (目標)
ア 市政情報を知ってもらおう	アクセス件数(トップページ)	件	39,604	38,535	35,709	40,000	40,000
イ							
ウ							

(3) 上位の基本事業

⑥ 基本事業の意図 (さらにどのような成果に結びつのか)	⑦ 基本事業の成果指標 (左記⑥意図の達成度を表す指標)	単位	23年度 (実績)	24年度 (実績)	25年度 (実績)	26年度 (目標)	27年度 (目標)
ア 行政の活動内容が明らかになる	市民に必要な情報提供がなされていると思う市民の割合	%	62.6	63.5	65.1	67.5	69.5
イ							
ウ							

3. 事務事業の環境変化・市民意見等 (法改正や事業を取り巻く環境変化、市民や議会などからの意見等)

4. 事業費の推移		単位	23年度 (決算)	24年度 (決算)	25年度 (決算)	26年度 (計画)	27年度 (計画)	
事業費	財源内訳	国庫支出金	千円		0	0	0	0
		県支出金	千円		0	0	0	0
		地方債	千円		0	0	0	0
		その他	千円		987	987	1,016	1,016
		一般財源	千円		0	0	0	0
		事業費	千円		0	987	987	1,016
投入量								

5. 平成25年度の実績及び成果

(1) 平成25年度の実績(取組) <取組内容を数値等により具体的に記載>	(2) 平成25年度の成果 <左記の実績(取組)による成果を記載>
<ul style="list-style-type: none"> <li>ホームページ担当職員研修会の実施</li> </ul>	ホームページ担当者研修で情報更新を迅速に行うように依頼したが、課によっては情報更新の遅れが目立つ。





事務事業 コード	07030103	事務 事業名	ホームページ管理運営事業	担当部	総務部
				担当課	秘書広報課

**9. コストの推移**

(単位:千円)		平成25年度 (決算)	平成26年度 (当初予算)	平成27年度 (計画)
1	報酬			
2	給料			
3	職員手当等			
4	共済費			
7	賃金			
8	報償費			
9	旅費			
10	交際費			
11	需用費	0	0	0
	消耗品費			
	燃料費			
	食料費			
	印刷製本費			
	光熱水費			
	修繕料			
12	役務費	0	0	0
	通信運搬費			
	広告料			
	手数料			
	保険料			
13	委託料	987	1,016	1,016
14	使用料及び賃借料			
15	工事請負費			
16	原材料費			
17	公有財産購入費			
18	備品購入費			
19	負担金補助及び交付金			
20	扶助費			
21	貸付金			
22	補償補填及び賠償金			
23	償還金利子及び割引料			
24	投資及び出資金			
25	積立金			
26	寄附金			
27	公課費			
28	繰出金			
計		987	1,016	1,016
財源内訳	国庫支出金	0	0	
	県支出金	0	0	
	地方債	0	0	
	その他	987	1,016	1,016
	一般財源			
計		987	1,016	1,016
補助率	国			
	県			
補助基本額				

**平成25年度補正・流用状況**

当初予算	987
補正予算	0
補正回数 1 回	
補正回数 2 回	
補正回数 3 回	
補正回数 4 回	
補正回数 5 回	
補正回数 6 回	
補正回数 7 回	
補正回数 8 回	
流用・充用	
予算合計	987

**特定財源内訳**

区分	名称	金額
その他	広告掲載料	987
合計		987